

<ご参考：アルピコ交通>

以下、時間を有効利用するため、アルピコ交通に挑戦する。



アルピコ交通に挑戦

14時10分の電車で14.4km先の上高地線（アルピコ交通）の新島々駅を目指す。上高地線は2両編成の単線であった。この電車は渚東なぎさ（えんどう）号で渚東と渚駅をもじってできた可愛らしい女性の乗務員のマンガであった。よく考えたものである。運賃は700円、所要時間は30分位であった。井戸から高松築港位の路線距離であった。次の14駅あった。平均1駅間隔1kmであるが、各駅の間隔はわからず。これが、本日の歩きで非効率な動きを余儀なくされる。

新島々→渚東（えんどう）→波多→下島→森口→三溝→新村→北新・松本大学前→下新→大庭→信濃荒井→渚→西松本→松本



新島々駅

新島々駅には、14時38分到着。山小屋風の駅舎をデジカメに収める。駅前には広々しており上高地や乗鞍岳等へのバスターミナルがあった。駅売店で昼食用のパンを購入。本日もちゃんとした店で昼食が摂れず。近くには小高い山が近く見える。14時43分から歩きスタート。最初の渚東駅には15時25分到着。アルピコ交通のマスコットガールの渚東なぎさ

が看板があった。加えて、「カタクリの駅」の看板もあった。駅近郊には、えんどう保育園があった。



湧東駅

ここから波田駅までは意外に遠く感じる。行き過ぎたような気もするが。何とかクリアできる。急な階段を上った先に遊歩道が続いていた。その先に駅が見える。踏切を横切り、鉄道の右側へ。波田駅には16時到着。立派な駅舎であったので驚く。駅前には広々とした遊歩道が続いていた。「篠ノ井や 桜攻めだよ 実りあり」



“カタクリの駅” 看板 波田駅



下島駅

16時15分、踏切を横切り鉄道の左側へ。16時22分、梓川高校前通過。松本市波田下島と道路標識が見えた先に下島駅（16時26分）があった。ここでの道路標識では、松本8km、長野77kmとあった。セブンイレブンや明光義塾もあった。16時43分、八十二銀行波田支店前を通過。踏切を横切ったり戻ったりしながら、森口駅には16時50分到着。そして、桜のような看板がある三溝（さみぞ）駅には17時7分到着。



森口駅

三溝駅



新村駅

北新・松本大学前

鉄道の右や左に行きながら、田圃道を通り、新村（にいむら）駅には17時30分到着。駅は鉄道の右側にあった。ここから、北新・松本大学前で行き止まりの事態が発生。学校法人松商松本大学が見えるが田圃道で行き止まりとなる。それ故、近道活用で校舎の通りに行かせて頂く。こういう時、自転車に比べ非常に小回りがきく。17時51分、北新・松本大学前に到着。駅は鉄道の左側にあった。17時54分、北新村郷倉跡前を通過。



下新駅

大庭駅

18時5分、踏切を横切り鉄道の右側へ。そして、鉄道に沿って歩き、鉄道を横切った先
に下新（しもにい）駅があった。18時12分の到着。辺りはそろそろ時を迎えていた。18
時14分、国道に出る。18時7分、高速道路下を潜り、大庭駅には18時47分到着。辺りは
日没した鉄道は全く見えず。家内から18時48分、「所用ができたので、明日できる限り早
く戻って来て欲しい」旨の連絡あり。



渚駅

松本駅

ここから、松本駅までの距離も全く分からず。それ故、手探りの歩きとなる。その関係
で、信濃荒井、渚、西松本と途中踏破駅が存在するが、渚駅だけしか踏破できず。非常に
残念。19時2分、157歩ある橋を渡る。通行人に聞いたのがたまたまグッドタイミングで、
200m位行き過ぎていたが、渚駅を19時20分踏破。この駅は、渚駅と同じ可愛らしいキ
ャクターの女性乗務員のコミックがあった。この駅は踏破できてよかった。ここからも
沿道の人にお世話になりながら、松本駅には19時37分に到着。途中、若大将で夕食を摂
り、ホテルには20時12分到着。本日の営業キロは14.4km、万歩計は61,871歩であった。
先ず先ず、充実した一日であった。

この上高地線は、営業キロは14.4kmと短かったが、駅数が14と多いこと、日没したこ
と、そして駅間隔の距離を把握していなかったため、非常に難しく感じた。

第5節 四日目：4月29日（火）：松本城観光 晴れ

朝、4時過ぎに目が覚め、朝食時間前の時間を活用し、5時20分、ホテルから西に真っ直ぐ10分歩いた先にある松本城を散策することにする。5時29分、千歳橋に到着。この橋の川には沢山の鯉のぼりが川一面に吊るされていた。復路で分かったのであるが、この橋を渡った先にフコク生命松本支社があった。通りの向こう側に四柱神社があった。この通りは大名町通りとあった。5時32分、大名町大手門井戸前を通過。その近くには松本城の案内地図が掲示されていた。5時37分、松本市から見える山々の案内板があった。穂高、槍ヶ岳等々……。5時40分、国宝松本城に到着。これより、広大な敷地をもつ雄大な松本城を散策する。時計周りに歩く。5時41分、山下勝先輩に似たような方に松本城を背景に写真を撮って頂く。そしてアングルを変えた場所でも。5時46分、赤橋があり。5時50分、松本神社を参拝。5時57分、北側から松本城の顔も。6時1分、城内を通り、1周した地点に戻る。そして、ホテルへの帰り道、通りを挟んでフコク生命前にある四柱神社に面したなわて通りを100m位歩き、ホテル（6時19分）へ。朝風呂と朝食を摂り、8時3分、ホテルチェックアウト。



千歳橋

大名町



松本城



ナワチ通り フコク生命

運よく、8時51分発のあずさ8号新宿行きの特急電車の切符（2号車5番A席）がとれる。駅前の NEWDAYS でお土産と日本酒等を購入し自宅へ。八王子駅には11時3分到着。八王子駅では、運よく、11時10分の快速に乗れる。自宅には12時22分到着。

電車の窓から、名古屋、新宿そして東京から篠ノ井経由で長野につながった苦労話を思い出しながらの旅となる。いい締めで終わり、充実した4日間であった。愛犬セブンが最期の力を振り絞って出迎えに来てくれた。



松本駅